新得町

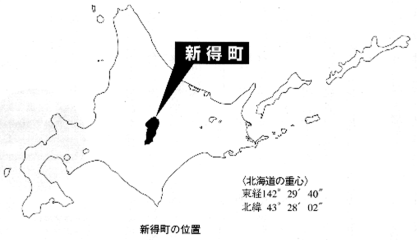
村上茉実

1. 概要

1.1 位置

新得町は北海道のほぼ中心に位置している。町内南西部を、道東自動車道、JR 根室本線、国道 38 号線が通る。道東自動車道の IC が町内にはなく、十勝清水 IC が最寄り IC になる。清水町、鹿追町、上士幌町、南富良野町、上富良野町、美瑛町、上川町隣接している。

図 1　新得町

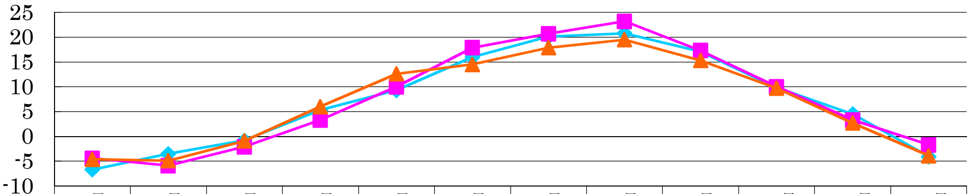


出所　ネクシャル・データランド・ファーム・アムラン

1.2 気候

年間平均気温 7.1℃、積算降水量 1121 ㎜/年、積算日照時間 1708 時間/年。いずれも 2005 年から 2008 年までの平均の値である。年間の平均気温は低いが、町役場に取り付けられたアメダスでは、1999 年 8 月 9 日に観測史上最高の 36.2℃を、また 1978 年 2 月 7 日には観測史上最低の-28.3 を記録した。新得町は、十勝で唯一、特別豪雪地帯の指定を受けている。

グラフ1　月平均気温の推移（℃）



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2011年	-6.7	-3.5	-0.8	5.3	9.3	16	20.1	20.8	17.1	9.8	4.5	-4.1
2010年	-4.4	-5.9	-2.1	3.3	10	17.9	20.7	23.2	17.3	10	3.3	-1.7
2009年	-4.6	-4.9	-0.9	6	12.6	14.5	17.9	19.5	15.3	9.7	2.7	-3.9

出所　気象庁 HP より筆者作成

1.3 地勢

新得町は十勝総合振興局の西部に位置し、南北に長い地形をとっている。町の北部は 2000ｍ級の山岳、ニペソツ山、トムラウシ山、十勝岳連峰のオプタテシケ山、十勝

岳、上ホロカメットク山など、多くの山岳に覆われている。道内第 3 位の長さを誇る十勝川の源流は新得町十勝岳にある。市街地は町の南部に位置している。

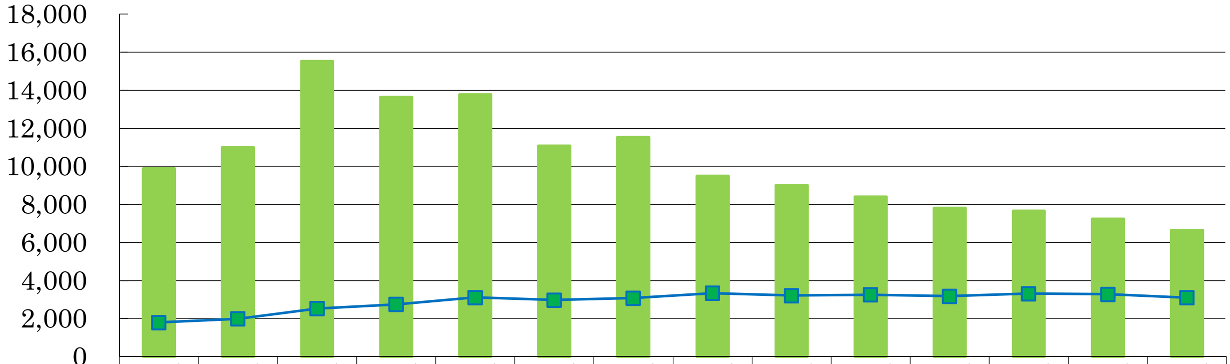
町面積 106379ha は道内 11 番目の広さである。町の大部分を山岳に覆われているため、林野面積 84496ha は町面積の約 8 割にあたる。この林野面積は道内 8 番目の広さで、うち、国有林面積 74389ha は道内 3 番目の広さを誇っている。

1.4 人口

総人口は 1955 年 15525 人をピークに、次第に減少している。2010 年には 6653 人と、ピーク時の半分以下にまで減少した。しかし、世帯数は 1947 年から 1980 年にかけて増加し、1980 年ごろから約 3200 から 3300 世帯を維持している。2010 年の国勢調査では、年齢別の人口割合が 15 歳未満 10.4%、15 歳以上 64 歳未満 57.9%、65 歳以上 31.7%と、老齢人口の割合は高い。

町では新しい移住者獲得のために、新得町へ移住を検討している人に対して住宅を賃貸という形で提供し、2 週間から 1 か月以内の「移住体験“お試し暮らし”」を実施している。

グラフ2　世帯数・総人口推移



	1947年	1950年	1955年	1960年	1965年	1970年	1975年	1980年	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年
総数(人)	9,890	11,004	15,525	13,651	13,780	11,089	11,537	9,502	9,008	8,412	7,822	7,657	7,243	6,653
世帯数(世帯)	1,797	1,996	2,535	2,748	3,110	2,978	3,079	3,336	3,216	3,259	3,183	3,311	3,280	3,106

出所　北海道庁 HP「過去の国勢調査結果」より筆者作成

1.5 歴史・由来

1899 年から 1902 年にかけて、山形県人、福井県人、鹿児島県人がそれぞれ、新得野原、佐幌野原、足屈野原、新内に入地した。1915 年には人舞ほか 1 か村から分村し、足屈村と称して北海道 2 級町村制を施行するようになる。土門玄吾氏が初代村長を務める。その後、終戦を迎えるまでに、簡易教育所や郵便局、発電所、警察分署、銀行支店などが新得に設置された。1954 年に開基 50 周年を迎えるまでに、清水高等学校新得分校が開校したり、昭和天皇・皇后両陛下の御巡幸、皇太子殿下（今上天皇）のご来町、などがあった。1980 年代から 90 年代にかけて、狩勝高原サホロスキー場や、バカンス村、その他様々な施設がオープンし、観光にも力を入れるようになる。1999 年に新得町百年史、2009 年には、開拓

110 周年を記念して、新得を紹介する絵本「しんとく　うるわしの里」が発刊された。

表 1　新得の歴史

年代	出来事
1899.4	山形県人・福井県人、入地
1902.5.	鹿児島県人、入地
1912.5	森口忍、水田開発に着手
1915.4	屈足村と称し、北海道 2 級町村制施行
1919.12	佐幌川水力発電所操業開始、初めて村内に電灯がともる
1920.6	初めて村内に電話開通
1923.4	1 級町村制を施行、新得村と改称
1928.12	北海道拓殖鉄道　新得―鹿追 間の運航開始
1933.5	町制施行
1942.1	岩松発電所送電開始
1947.3	北海道農業試験場畜産部（現道立畜産試験場）の新得移転決定
1954.9	開基 50 周年記念式挙行
1966.11	新得市街に水道給水開始
1968.7	北海道拓殖鉄道、最終列車の運行、40 年の歴史を閉じる
1971.4	第 1 期新得町総合計画スタート
1980.12	狩勝高原サホロスキー場オープン
1983.9	町制施行 50 周年記念式挙行
1987.12	国内第 1 号、バカンス村クラブメッド・サホロ開村
1999.9	新得町開拓 100 周年記念式典
2002.9	第 1 回しんとく新そば祭り開催
2007.10	北海道横断自動車道　十勝清水―トマム間　開通
2009.9	新得町開拓 110 周年記念式典

出所　平成 23 年町制要覧資料編より筆者作成

1.6「新得」の由来

アイヌ語で「山の端、または肩」を意味する「シットク・ナイ」がなまったもの。また、アイヌの人々がお酒を造るための漆器「シントコ」を作る土地だったとも言われている。

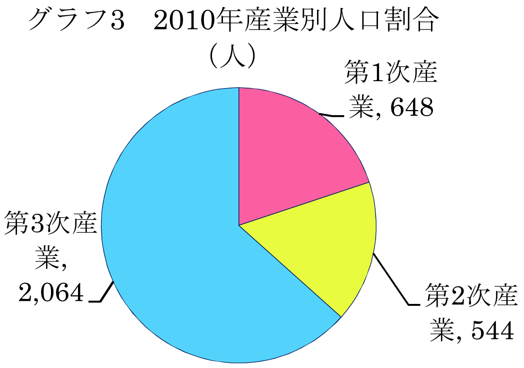
2. 産業

2.1　産業別人口割合

2010 年において、産業別人口割合は、第 3 次産業が一番多く、わずかではあるが、続い

て第 1 次産業が多くなっている。2005 年の国勢調査においてもほぼ同じ値を示している。

2005 年の国勢調査では、就業者総数のうち、約 45%の就業者がサービス業に従事していた。次いで多かったのが農業で約 16%だった。次いで多いのは、卸売・小売業・飲食店で約 9%だった。7 人に 1 人は農業、2 人に 1 人はサービス業に携わり、新得町において、サービス業・農業は基幹産業といえることがわかる。

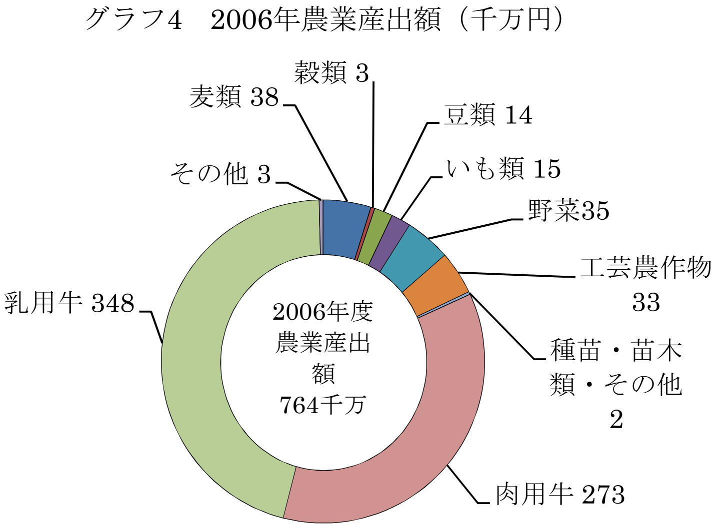


出所　北海道庁 HP「過去の国勢調査結果」より筆者作成

2.2　農業

新得町の農業産出額のうち大きな割合を占めるのが、畜産だ。約 8 割を占めている。乳用牛の 348 千万円のうち、294 千万円は生乳によるものである。

畜産の占める割合が高い一方で、昼間は暖かく夜は涼しいという気候を活かし、開拓当時から栽培されてきたそばの生産にも力を入れている。



出所　農林水産省 HP「わがマチ・わがムラ」より筆者作成

2010 年のそばの作付面積は 173ha、生産量 195t で、生産量は全国 28 位だった。2006 年は作付面積が 163ha、生産量が 108t であるから、少しずつ上昇している。

毎年秋には「しんとくそば祭り」が開催され、多くの蕎麦屋が出店しそばをふるまう。この祭りには毎年 2 万人以上の人出があり、新得町では一大イベントとなっている。また、国道 38 号線には、そば畑に囲まれたそばロードといわれる道があり、7 月下旬ごろにはそばの白い花が咲き乱れ、観光スポットの一つになっている。

新得町の特産品、お土産としてもそばは人気だ。新得そば本舗の商品、町内および通信販売限定の「新得町民そば」はお土産に好評を博している。また、麺のそばだけでなく、そばかりんとう、そば粉、そばの実、そば茶、そばソフトクリームの販売も行っている。そばを使ったアイスの販売は、新得そば本舗、パレットの会などいくつかの団体でそれぞ

れ行われている。パレットの会は、上佐幌地区の酪農家の主婦で結成されたもので、自分たちで生産した牛乳でアイスクリームの製造販売を行っている。パレットの会では、そばのほか、定番のミルク、ハスカップ、よもぎ、バナナなど、全 11 種類のアイスを製造販売している。食べ物以外では、しんとく焼きにそばが使用されている。しんとく焼きは、町内から産出される粘土に、地元の火山灰や特産品のそば殻などを混ぜ合わせた釉薬を塗って焼いた陶器だ。

画像 1　しんとく焼き

出所　新得町観光協会 HP

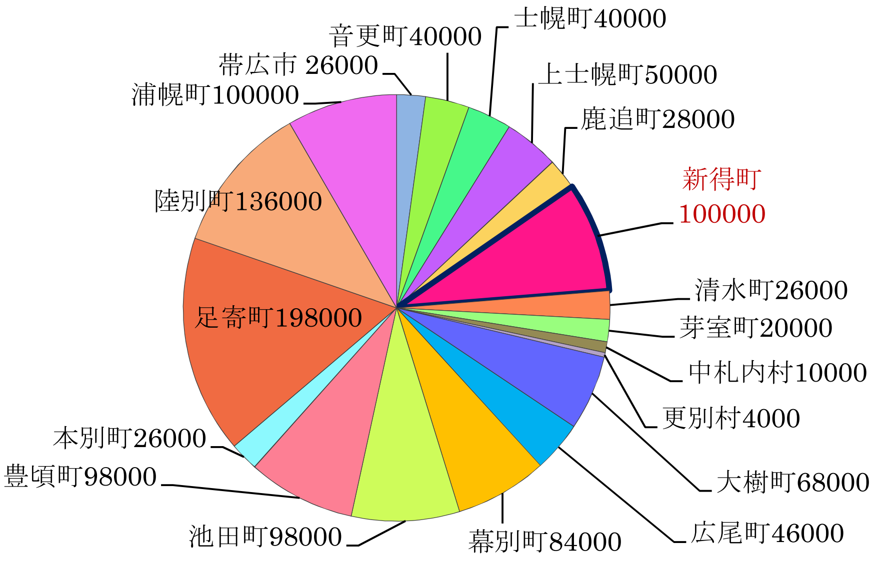
新得町では、そばのイベントや、そばを使った特産品が多く販売され、新得町でそばは主要な生産物になっている。

2.3　林業

新得町は、84496ha の林野面積を持つ（新得町面積 106379ha）。その林野面積のうち、74389ha が国有林で、多くが大雪山国立公園に指定されている。そのため、林業も盛んに行われている。2010 年では林業経営体数は 67 経営体、林家数は 53 戸であった。2009 年の新得町素材（丸太）生産量は 100000 ㎥で、十勝で生産された素材の約 8%を新得町で生産した。

間伐材を国内初の住宅用 2×4 材に加工する工場など木工場 6 社が新得町内にある。そのため、製材の出荷量は十勝でも有数の規模を誇る。

グラフ5　2009年　十勝素材（丸太）出荷量（㎥）



出所　Do 住まい HP より筆者作成

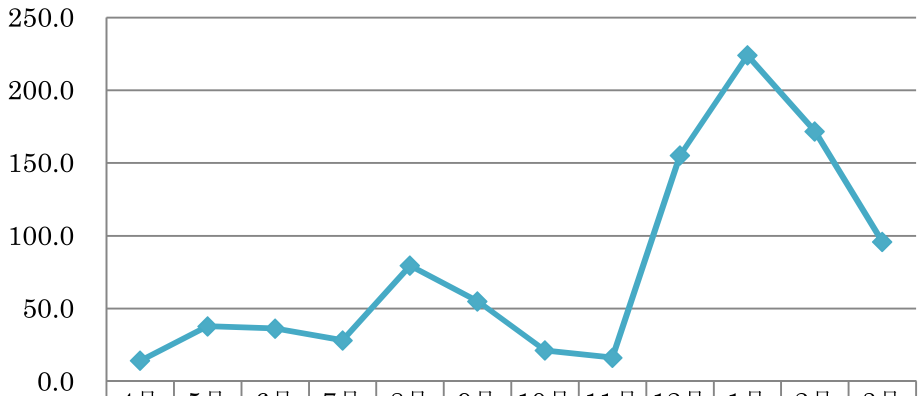
3. 観光

3.1 冬型の観光

新得町を訪れる人の多くが、12 月から 3 月の、雪のある季節に来ている。これは、町内にあるスキー場を訪れる人が多いためではないかと思われる。新得町内の 2 か所のスキー場（新得山スキー場、サホロスキー場）には、2010 年には合わせて 947737 人もの人が訪れた。観光協会でも、ゲレンデを滑るスキーだけでなく、歩くスキーでの雪原の散策やスノーシューなど、様々なウィンタースポーツの紹介を行っている。1 年でウィンタースポーツの冬の時期が観光客の多くなるシーズンである。

また、8 月もまとまった休みが取れることができるので、そのため家族での観光客が多いと考えられる。町内には多くの体験施設、狩勝峠や町立自然公園など、多くの観光地もあり、大人から子供まで幅広い年代が楽しむことができる。

グラフ6　平成22年度月別観光入込総数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入込総数(千人)	14.2	37.9	36.3	28.2	79.5	55.0	21.2	16.3	155.2	224.0	171.8	95.8

出所　北海道庁 HP「観光入込客数調査報告書」より筆者作成

3.2 リゾート・宿泊・体験

新得町にあるクラブメッドサホロは、日本で初めてできた、地中海クラブのバカンス村（世界 106 か所目）である。また、町内にはスキー場が 2 か所、温泉が 7 か所、キャンプ場やライダーハウスを含めると宿泊施設が 25 か所ある。新得町は自然が多いため、春は満開の桜、夏は十勝川でのカヌーやラフティング、秋には紅葉、冬はスキーなど、1 年を通して楽しむことができる。また、そば打ちや、羊毛でのオリジナル毛糸づくり、農園で果実の手摘み・ジャムづくりなどの、特産品や産業を活かした体験も行っている。

やはり、冬のスキーは人気で、一年でウィンタースポーツの冬の時期が一番観光客は多い。また、8 月もまとまった休みが取れることができるので、そのため家族での観光客が多いと考えられる。町内には多くの体験施設、狩勝峠や町立自然公園など、多くの観光地も

あり、大人から子供まで幅広い年代が楽しむことができる。

3.3　ロケの町

画像 2　「ハルとナツ」撮影セット

出所　十勝.com 新得めーる

新得町は、大自然を生かして、テレビや映画のロケ先として、撮影団体の誘致活動にも取り組んでいる。今までに国内映画・ドラマ、海外ドラマ合わせて 9 本の作品のロケが行われた。また、「ハルとナツ～届かなかった手紙」で使われたセットは、保存し見学ができるよう整備されている。

表 2　新得町でロケが行われた作品

	作品名	放映・放送年	制作会社・放送局
映画	馬喰一代	1963 年	東映
	幸せの黄色いハンカチ	1977 年	松竹映画
	GTO	1999 年	東映
	北の零年	2005 年	東映
ドラマ	北の国から　'95　秘密	1995 年	フジテレビ
	特集ドラマ 「天使のマラソンシューズ」	1999 年	NHK
	開局 45 周年記念スペシャルドラマ 「弟」	2004 年	テレビ朝日 石原プロモーション
	放送開始 80 周年記念ドラマ 「ハルとナツ～届かなかった手紙」	2005 年	NHK
海外作品	いつか楽園で!	2004 年	韓国・MBC

出所　新得町観光協会 HP より筆者作成

3.4　イベント

画像 3　しんとく新そば祭り

出所　新得町観光協会 HP

新得町では､1 年を通してイベントが行われる。表にまとめた。1 年のうちに 2 度もそばの祭りが催される。

7 月の「そばの里まつり」はそばの里推進協議会が主催となり行われている。この時期は、そばロード（そば畑沿いの国道 38 号線）はそばの白い花でいっぱいで、そのそばロードの近くの新得そばの里公園で催されている。そばの実割り箸つまみ、新得八割そば氷上掛けそば早食い大会、などのゲーム大会が行われる。掛けそば 1 杯 100 円で

提供されており、そばがき・そば茶の無料試飲もできる。手打ちそば実演講習会や流しそば（流しそうめんのそば版）も行われ、家族で楽しめるイベントだ。

9 月に行われているのは、しんとく新そば祭り実行委員会（役場商工観光係）主催の「しんとく新そば祭り」だ。町内のそば店・手打ちそば愛好グループによる 10 点以上の屋台、「そば屋台村」があり、また、そばクレープ、そばおやきそば寿司などの「そば茶屋」が出店される。掛けそば 1 杯 250 円で提供され、多くのお店のそばを食べ比べできる。わんこそば大会や、そば早食い大会などのゲーム大会、石臼そばひき体験やそば打ち体験などで盛り上がり、毎年 2 万人以上の人出がある。

画像 4　新得駅前イルミネーション

出所　新得町観光協会 HP

表 3　新得町のイベント

イベント名	時期	会場	内容
新得神社山桜ライトアップ	5 月上旬 ※桜の開花時期による	新得神社 新得山自然公園	夕方から夜にかけ、自然公園内の桜約 2300 本がライトアップ。焼肉・ビールなどの屋台が出店し、夜桜の花見ができる。
そばの里まつり	7 月上旬	新得そばの里公園	多数のゲーム大会や、体験、そばの販売がおこなわれる。
しんとく 新そば祭り	9 月上旬	新得町保健福祉センター「なごみ」前駐車場	町内のそば店、愛好家たちによるそばの販売や、様々な体験。ゲーム大会などがおこなわれる。
大雪まつり	10 月上旬	屈足公園	農産物、治山、友好都市山形県東根市、物産などのコーナーがあり、1 袋 300 円で野菜のつめ放題や、新得産牛肉、東根市物産の販売や、お楽しみ抽選会などがおこなわれる。
イルミネーション	11～3 月	新得駅前	新得駅前の木々のイルミネーション。

出所　新得町観光協会 HP より、筆者作成

3.5　特産品

「2. 産業　2.2 農業」の項目でも記述したが、新得町の 1 番の特産品はそばだ。町内では多くのそばを使った産物が販売されている。しかし、ほかにもいろいろな特産品がある。共同学舎新得農場では季節ごとに様々なチーズの製造販売を行っている。また、昭和 39 年

から栽培が開始められたゆり根は、高級食材として関西地方への発送も行われている。また、新得生まれの木材を利用したオーダーメイドの家具も人気である。

4. 山村留学

平成 8（1996）年度より、新得町立富村牛小中学校では原則 1 年間の山村留学を行っている。富村牛小中学校は 2010 年 4 月 1 日現在、児童生徒数合わせて 12 人という小規模校で、小学校、中学校を併設した小中一貫教育校だ。富村牛小中学校 HP によると、山村留学の目的は「恵まれた自然環境の中で相互交流を深め一人一人の個性を伸ばし、より豊かな心を育てる学校教育の推進と校下地域の活性化をはかること」である。原則として、親子でもしくは家族での留学・転居が条件であり、子どもだけでの留学は認めてない。自然の中で、地元の人々と触れ合いながら 1 年間を過ごすことで、親子で生活の充実を満喫する。

画像 5　富村牛小中学校

出所　新得町 HP

参考 HP

・新得町 HP：http://www.shintoku-town.jp/
・町勢要覧（資料編）：
http://www.shintoku-town.jp/files/material/h23cyouseiyouransiryouhen.pdf
・北海道庁「過去の国勢調査結果」：http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/tuk/001ppc/co.htm
・総務省 HP 平成 22 年国勢調査：http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/index.htm
・北海道庁「観光入込客数調査報告書」：
http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/irikomi.htm
・気象庁「気象統計情報」：http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html
・農林水産省「わがマチ・わがムラ」：http://www.machimura.maff.go.jp/machi/
・ネクシャル・データランド・ファーム・アムラン：
http://www5f.biglobe.ne.jp/~amuran/index.html
・Do 住まい：http://www.do-sumai.jp/
・十勝.com 新得めーる：http://www.tokachimail.com/shinntoku/051005index.html
・新得町立富村牛小中学校 HP：http://academic4.plala.or.jp/shintoku/
・新得町観光協会 HP：http://www.shintoku-town.jp/kankou/asopsite/index.html